

酒田・飽海大豆情報

令和8年5月13日
第1号

酒田農業技術普及課
TEL 22-6521

播種適期は5月20日～6月10日!

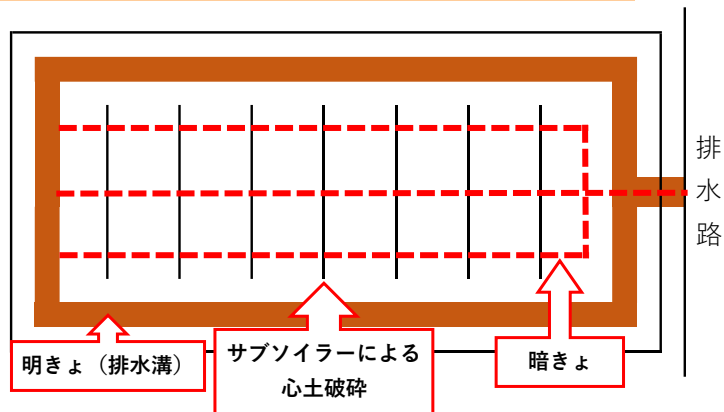
明きよを掘った排水の良い圃場にして、適期内に播種を行いましょう。

1. 排水対策

排水対策は、作業性向上、湿害回避、根粒菌着生増加、収量性向上などに効果あり!

排水不良の圃場では発芽率が低下し、根系の発達が抑制されます。特に初期の湿害は生育不良を招くので、明きよを施工し梅雨時期に備えましょう。出芽期の湿害を回避できれば、初期生育がとりやすくなり、中耕培土作業も適期に行うことができます。

明きよは必ず排水路につなぎましょう。



2. 土づくり・基肥施用

土づくりのポイントは、石灰資材によるpH矯正と、有機物施用による地力維持!

最適土壌 pH は 6.0～6.5 です。しかし、連作年数の長い圃場では土壌 pH がこれより低い場合、石灰資材による pH 矯正が必要です。石灰資材施用量の目安は炭カルで 120kg/10a、苦土石灰で 100～120kg/10a です。また、連作により地力の低下した圃場では堆肥や鶏糞などを散布して地力を補いましょう。

【基肥施用の目安】

有機物施用：完熟堆肥 1～2 t /10a または発酵鶏糞 100kg/10a

基肥施用：施用の目安は窒素成分で 2.5kg/10a 程度

＜ 施用例 ＞：①大豆専用一発 S522・・・現物 50kg/10a

②大豆化成 684・・・現物 40kg/10a

③高度化成 14 オール・・・現物 20kg/10a

3. 砕土率の確保

表面の土塊が細かいと、出芽・初期生育の揃いが良くなる! 除草剤の効きが良くなる!

ゴロ土を無くするために、土壌が十分に乾燥した時に耕起を丁寧に行いましょう。大きな

土塊は出芽する大豆にとって障害となります。細かい土にすると播種作業がスムーズになるだけでなく、出芽、初期生育が揃います。また、除草剤の効きも良くなり、初期の雑草防除にも有効です。

4. 播種量の目安

播種量は、種子の百粒重や目標栽植本数により決定！

播種量と栽植本数の目安は以下のとおりです。

■ 条間：75 c m、株間：18～22 c m、2 粒点播

■ 播種量：リュウホウ 3.4kg/10a (11,000 本/10a)
エンレイ 3.3～5.0kg/10a (10,000～15,000 本/10a)
里のほほえみ 4.3～5.1kg/10a (11,000～13,000 本/10a)

5. 病害虫対策

紫斑粒や褐斑粒を取り除く等、無病種子を使用する！

○ネキリムシ・紫斑病等対策種子消毒

農薬名 (防除時期)	対象病害虫名	防除方法
クルーザーMAXX (播種前)	茎疫病・紫斑病・黒根腐病・ネキリムシ類・フタスジヒメハムシ・タネバエ・アブラムシ類	乾燥種子 1kg 当り原液8mlを塗沫処理する。

○紫斑病等対策種子消毒

薬剤名(防除時期)	対象病害虫	防除方法
キヒゲン(播種前)	紫斑病	乾燥種子重量の1%を粉衣する。
キヒゲン R-2 フロアブル(播種前)	タネバエ	乾燥種子 1kg 当り原液 20ml を塗沫処理する。

○ネキリムシ等対策

農薬名(防除時期)	対象病害虫名	防除方法	使用上の注意事項等
クルーザーFS30 (播種前)	ネキリムシ類・タネバエ・アブラムシ類	乾燥種子 1kg 当り原液 6mlを塗沫処理する。	キヒゲン剤を直接処理する場合は本剤を先に処理する。
カルホス微粒剤F (播種時)	ネキリムシ類 タネバエ	6kg/10a	播種時に散布し土壌混和する。 劇物なので、特に取扱注意！
ネキリエース K (播種時～ 本葉 2 葉期まで)	ネキリムシ類	3kg/10a	土壌表面株元に処理する。

ゆとりを持った作業計画で農作業事故ゼロを！

春季農作業事故防止強化期間(4月1日～6月10日)

熱中症にも注意しましょう！定期的に水分と休憩を！